



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス
コード番号 9856 URL <https://www.ku-hd.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 板東 徹行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 稲垣 正義 TEL 042-799-2435

定時株主総会開催予定日 2025年6月26日

配当支払開始予定日 2025年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	159,964	3.5	9,184	0.9	9,479	1.2	6,529	5.8
2024年3月期	154,563	0.8	9,099	△6.0	9,364	△5.4	6,172	△7.8

(注) 包括利益 2025年3月期 6,452百万円 (2.6%) 2024年3月期 6,291百万円 (△6.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	199.60	189.99	10.1	10.6	5.7
2024年3月期	190.90	181.26	10.3	11.2	5.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	92,743	67,971	72.6	2,048.32
2024年3月期	85,535	63,111	72.9	1,922.04

(参考) 自己資本 2025年3月期 67,289百万円 2024年3月期 62,392百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	7,326	△849	△3,417	13,258
2024年3月期	7,721	△2,884	△2,004	10,199

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00	1,947	31.4	3.2
2025年3月期	—	20.00	—	44.00	64.00	2,102	32.1	3.2
2026年3月期 (予想)	—	20.00	—	38.00	58.00		32.3	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	△3.1	8,600	△6.4	8,700	△8.2	5,900	△9.6	179.60

※注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	44,126,024株	2024年3月期	44,126,024株
2025年3月期	11,275,197株	2024年3月期	11,664,596株
2025年3月期	32,710,980株	2024年3月期	32,334,700株

(参考) 個別業績の概要
2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	6,501	4.6	4,293	8.9	4,417	8.0	3,984	6.9
2024年3月期	6,214	△6.1	3,941	△13.9	4,089	△13.0	3,728	△15.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	121.81	115.95
2024年3月期	115.30	109.47

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	48,148	36,566	74.5	1,092.33
2024年3月期	46,922	34,244	71.4	1,032.76

(参考) 自己資本 2025年3月期 35,884百万円 2024年3月期 33,525百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3. 「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、賃金上昇は続いているものの農産物を中心とした価格上昇による個人消費の伸び悩み、鉱工業生産指数は弱い動きが見られる一方で、堅調な企業収益を背景とした設備投資の増加、インバウンド需要の増加により、一部で足踏みするものの緩やかに回復しております。

今後の景気動向については、継続する地政学リスクの高まりや米国の相互関税政策が世界経済に与える影響が大きく、主に自動車関連の企業業績の下振れリスクが懸念されております。

自動車販売業界におきましては、年度を通しての軽自動車を含めた新車の登録台数は、456万台（前期比1.0%増加）となりました。国産中古車マーケットにつきましては、軽自動車を含めた中古車登録台数は、645万台（同0.2%増加）、外国メーカー車の新車登録台数は、23万台（同6.0%減少）となりました。

このような状況下、当社グループの財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は、前期に比べ5,400百万円増加の159,964百万円（3.5%増加）となりました。

このうち、商品売上高は、前期に比べ4,136百万円増加の136,647百万円（3.1%増加）となりました。修理売上高は、前期に比べ1,166百万円増加の16,702百万円（7.5%増加）となりました。また、手数料収入は、前期に比べ97百万円増加の6,614百万円（1.5%増加）となりました。

売上原価は、前期に比べ4,947百万円増加の132,854百万円（3.9%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は、前期に比べ368百万円増加の17,925百万円（2.1%増加）となりました。経費率は、11.2%と前期に比べ0.2ポイント減少いたしました。

営業利益は、前期に比べ84百万円増加の9,184百万円（0.9%増加）となり、営業利益率は、5.7%と前期に比べ0.2ポイント減少いたしました。

営業外損益は、純収益が前期に比べ30百万円増加の294百万円となり、経常利益は、前期に比べ115百万円増加の9,479百万円（1.2%増加）となりました。

特別損益は、特別利益として投資有価証券売却益82百万円を計上いたしましたが、一部店舗の減損損失を88百万円計上したことにより、5百万円の純損失となり、税金等調整前当期純利益は、前期に比べ334百万円増加の9,474百万円（3.7%増加）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ356百万円増加の6,529百万円（5.8%増加）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
2025年3月期	51,169	2,639	108,794	5,225
2024年3月期	44,223	2,377	110,339	5,746
増減率	15.7 %	11.0 %	△1.4 %	△9.1 %

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、92,743百万円（前年度末比7,208百万円増加）となりました。これは主に、現預金が3,058百万円、商品及び製品が3,795百万円、有形固定資産が1,196百万円増加したことによるものであります。

負債は、24,772百万円（同2,348百万円増加）となりました。これは主に、長期借入金が1,041百万円減少いたしましたが、流動負債が3,381百万円増加したことによるものであります。

純資産は、67,971百万円（同4,859百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が4,573百万円増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高（以下「資金」という。）は、13,258百万円になりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、7,326百万円（前期比394百万円減少）となりました。

主な収入の減少要因は、税金等調整前当期純利益が9,474百万円（同334百万円増加）、減価償却費が3,310百万円（同339百万円増加）、法人税等の支払額2,766百万円（同429百万円減少）となりましたが、棚卸資産の増加6,489百万円（同4,487百万円増加）によるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、849百万円（前期比2,034百万円減少）となりました。

主な支出の内訳は、有形固定資産の取得による支出1,439百万円（同1,580百万円減少）によるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、財務収支は3,417百万円の支出超過（前期比1,413百万円増加）となりました。

支出超過の主な要因は、長期借入れによる収入3,500百万円（前期比4,000百万円減少）がありましたが、長期借入金の返済による支出5,878百万円（同1,365百万円減少）、配当金の支払額1,954百万円（同236百万円減少）によるものであります。

キャッシュ・フロー指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率（％）	64.3	67.2	71.2	72.9	72.6
時価ベースの自己資本比率（％）	41.0	43.7	58.6	43.9	39.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	1.1	3.0	△8.5	1.4	1.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	342.3	140.9	△50.0	279.8	179.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注） 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

国内の自動車販売業界につきましては、少子化や自動車に対する嗜好の変化から若年層の自動車離れと言う構造的な問題もあり、市場の大きな拡大は見込めず引き続き厳しい状況が続くものと思われませんが、積極的なIT投資を通じた生産性の向上により、総需要が減少する経営環境においても十分な利益が確保できる企業体質の構築に努めてまいります。

次期の見通しにつきましては、米国の相互関税による日本経済への下振れリスクが懸念され、利益面では、物価高騰や賃金の引上げによる人件費の増加による販売費及び一般管理費の増加が見込まれることにより、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前年度実績を下回る計画といたしました。

売上高1,550億円、営業利益86億円、経常利益87億円、親会社株主に帰属する当期純利益59億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。I F R S（国際財務報告基準）の適用については、今後の動向を注視し、適切に対応する体制の整備に努める方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,199	13,258
売掛金	4,542	3,856
有価証券	300	—
商品及び製品	19,457	23,253
仕掛品	293	277
原材料及び貯蔵品	432	430
前払費用	346	361
その他	2,131	2,264
貸倒引当金	△41	△8
流動資産合計	37,663	43,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,155	25,532
減価償却累計額	△9,926	△10,757
建物及び構築物（純額）	14,228	14,774
機械装置及び運搬具	7,682	8,472
減価償却累計額	△1,804	△2,051
機械装置及び運搬具（純額）	5,878	6,420
工具、器具及び備品	1,301	1,426
減価償却累計額	△960	△1,063
工具、器具及び備品（純額）	341	362
土地	23,876	23,965
建設仮勘定	5	3
有形固定資産合計	44,331	45,527
無形固定資産	156	144
投資その他の資産		
投資有価証券	1,366	1,100
繰延税金資産	665	821
その他	1,360	1,461
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	3,383	3,375
固定資産合計	47,871	49,047
資産合計	85,535	92,743

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,036	4,665
短期借入金	—	1,000
1年内返済予定の長期借入金	5,323	3,986
未払金及び未払費用	1,491	1,668
未払法人税等	1,499	1,885
契約負債	2,876	3,681
賞与引当金	561	530
その他	2,004	1,756
流動負債合計	15,792	19,174
固定負債		
長期借入金	5,234	4,192
繰延税金負債	695	643
資産除去債務	567	653
その他	133	107
固定負債合計	6,630	5,597
負債合計	22,423	24,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	13,613	13,873
利益剰余金	52,417	56,991
自己株式	△4,173	△4,033
株主資本合計	61,958	66,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	433	357
その他の包括利益累計額合計	433	357
新株予約権	719	682
純資産合計	63,111	67,971
負債純資産合計	85,535	92,743

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	154,563	159,964
売上原価	127,906	132,854
売上総利益	26,656	27,109
販売費及び一般管理費		
販売諸掛	1,907	2,055
広告宣伝費	1,221	1,279
貸倒引当金繰入額	34	△34
役員報酬	1,130	1,083
給料及び手当	5,859	5,878
賞与引当金繰入額	250	232
減価償却費	1,836	1,808
租税公課	669	659
賃借料	919	931
その他	3,725	4,030
販売費及び一般管理費合計	17,556	17,925
営業利益	9,099	9,184
営業外収益		
受取利息	9	15
受取配当金	50	39
受取地代家賃	167	169
受取保険金	60	126
その他	77	65
営業外収益合計	365	416
営業外費用		
支払利息	27	40
減価償却費	6	7
賃貸費用	57	62
その他	9	11
営業外費用合計	100	121
経常利益	9,364	9,479
特別利益		
事業譲渡益	9	—
固定資産売却益	6	—
投資有価証券売却益	111	82
特別利益合計	127	82
特別損失		
減損損失	351	88
特別損失合計	351	88
税金等調整前当期純利益	9,139	9,474
法人税、住民税及び事業税	3,069	3,119
法人税等調整額	△102	△174
法人税等合計	2,967	2,945
当期純利益	6,172	6,529
親会社株主に帰属する当期純利益	6,172	6,529

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	6,172	6,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	119	△76
その他の包括利益合計	119	△76
包括利益	6,291	6,452
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,291	6,452
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	13,340	48,436	△4,287	57,589
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△2,192	—	△2,192
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	6,172	—	6,172
自己株式の処分	—	273	—	114	387
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	273	3,980	114	4,368
当期末残高	100	13,613	52,417	△4,173	61,958

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	314	314	719	58,624
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△2,192
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	6,172
自己株式の処分	—	—	—	387
自己株式の取得	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	119	119	—	119
当期変動額合計	119	119	—	4,487
当期末残高	433	433	719	63,111

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	13,613	52,417	△4,173	61,958
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,955	—	△1,955
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	6,529	—	6,529
自己株式の処分	—	259	—	140	399
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	259	4,573	140	4,973
当期末残高	100	13,873	56,991	△4,033	66,931

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	433	433	719	63,111
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△1,955
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	6,529
自己株式の処分	—	—	—	399
自己株式の取得	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76	△76	△37	△113
当期変動額合計	△76	△76	△37	4,859
当期末残高	357	357	682	67,971

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,139	9,474
減価償却費	2,970	3,310
受取利息及び受取配当金	△59	△54
支払利息	27	40
減損損失	351	88
売上債権の増減額 (△は増加)	4	685
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,002	△6,489
仕入債務の増減額 (△は減少)	△314	2,629
事業譲渡損益 (△は益)	△9	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△111	△82
その他	392	348
小計	10,389	9,949
利息及び配当金の受取額	54	47
利息の支払額	△27	△40
法人税等の還付額	501	137
法人税等の支払額	△3,196	△2,766
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,721	7,326
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△300	△800
有価証券の売却による収入	—	1,100
有形固定資産の取得による支出	△3,020	△1,439
無形固定資産の取得による支出	△27	△14
事業譲渡による収入	70	—
投資有価証券の取得による支出	—	△140
投資有価証券の売却及び償還による収入	256	377
敷金及び保証金の差入による支出	△4	△30
敷金及び保証金の回収による収入	36	0
その他の支出	△73	△76
その他の収入	177	173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,884	△849
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,000
長期借入れによる収入	7,500	3,500
長期借入金の返済による支出	△7,243	△5,878
自己株式の処分による収入	—	0
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△70	△85
配当金の支払額	△2,190	△1,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,004	△3,417
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,832	3,058
現金及び現金同等物の期首残高	7,367	10,199
現金及び現金同等物の期末残高	10,199	13,258

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針 第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

各報告セグメントは、それぞれ特徴の異なる商品を取り扱っており、収益・財務構造及び営業戦略が異なることから、それぞれ独立した報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、当社の規定に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	44,223	110,339	154,563	—	154,563
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	44,223	110,339	154,563	—	154,563
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39	269	309	△309	—
計	44,263	110,608	154,872	△309	154,563
セグメント利益	2,377	5,746	8,124	975	9,099
セグメント資産	13,043	36,108	49,151	36,383	85,535
セグメント負債	3,570	10,649	14,219	8,203	22,423
その他の項目					
減価償却費	174	2,376	2,550	414	2,964
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	126	8,915	9,042	2,420	11,462

（注）調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に関するものであります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	51,169	108,794	159,964	—	159,964
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	51,169	108,794	159,964	—	159,964
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49	244	293	△293	—
計	51,219	109,038	160,257	△293	159,964
セグメント利益	2,639	5,225	7,864	1,320	9,184
セグメント資産	14,479	40,677	55,156	37,586	92,743
セグメント負債	4,387	13,376	17,764	7,008	24,772
その他の項目					
減価償却費	150	2,711	2,862	441	3,303
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	821	10,557	11,379	101	11,480

(注) 調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に関するものです。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,922.04円	2,048.32円
1株当たり当期純利益	190.90円	199.60円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	181.26円	189.99円

（注） 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	6,172	6,529
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	6,172	6,529
期中平均株式数（株）	32,334,700	32,710,980
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数（株）	1,720,551	1,654,802
（うち新株予約権（株））	(1,720,551)	(1,654,802)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。